

しるる
ける

赤城



成年間
For Adult Only
未成年の購入および閲覧を
禁じます

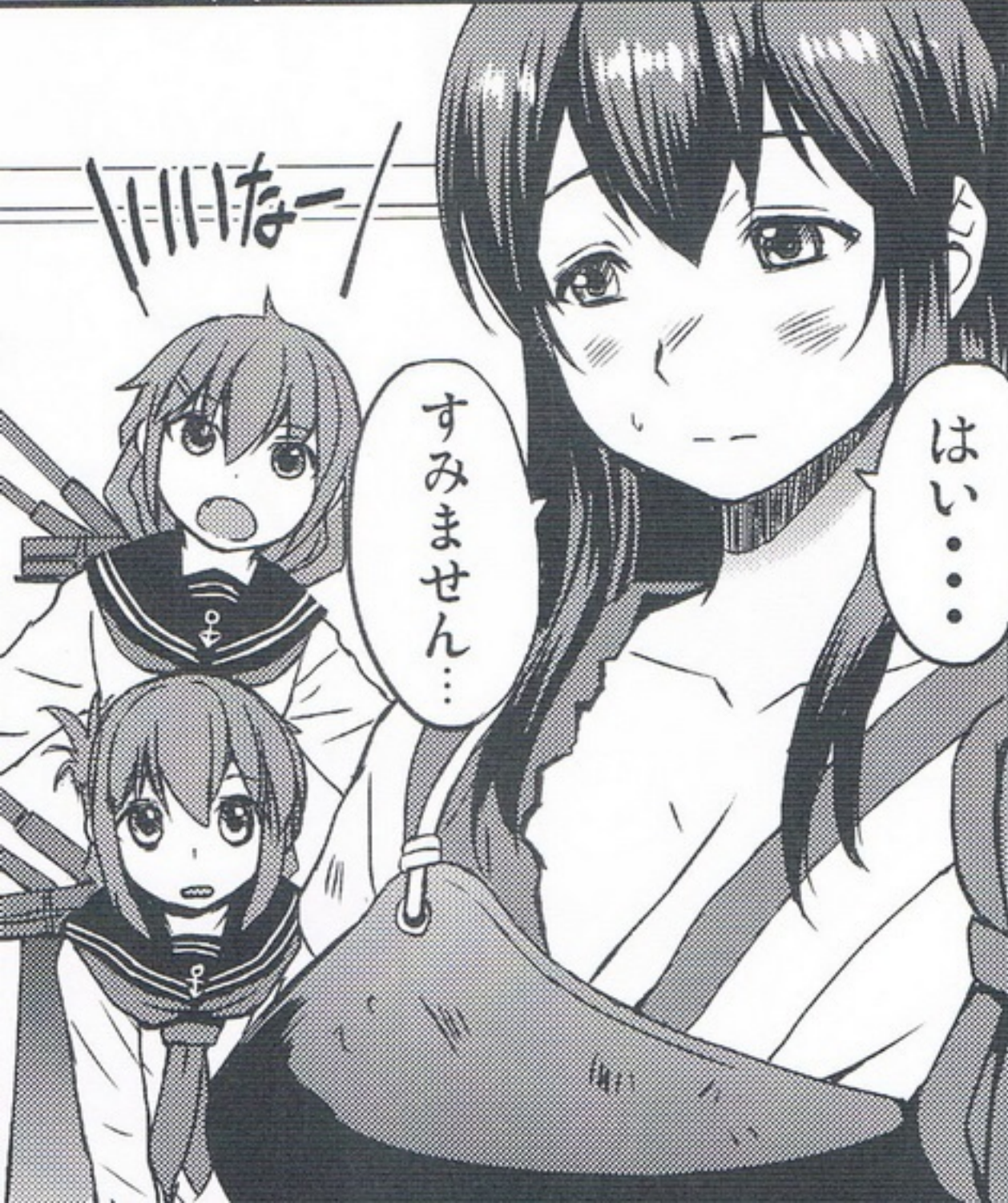


かっ…
艦隊が帰投しました…

ほらほらっ
司令官はやく
お風呂入れなさいよっ

いたた…っ
今日は派手に
やられてしまいましたね…

私も
お風呂入りたい
のですっ



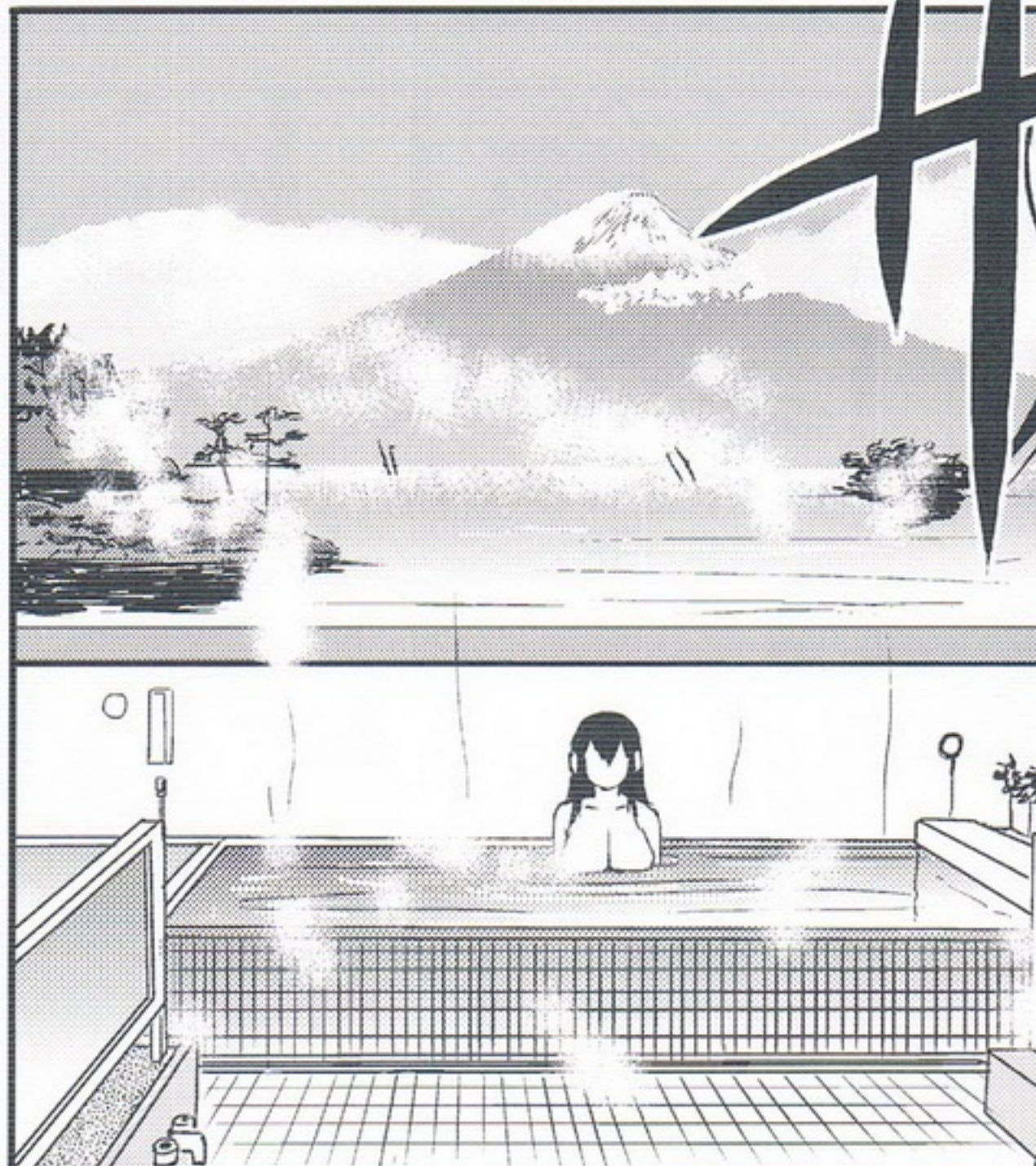
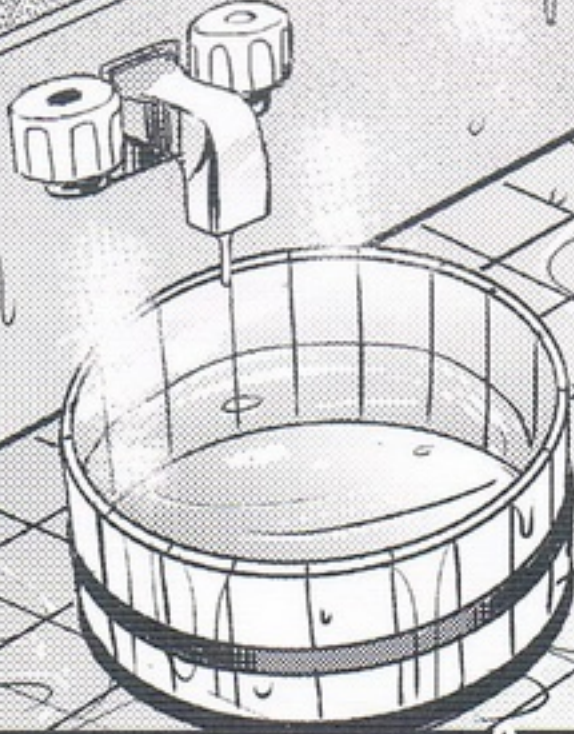
はい…

すみません…



赤城さん
入渠して下さい

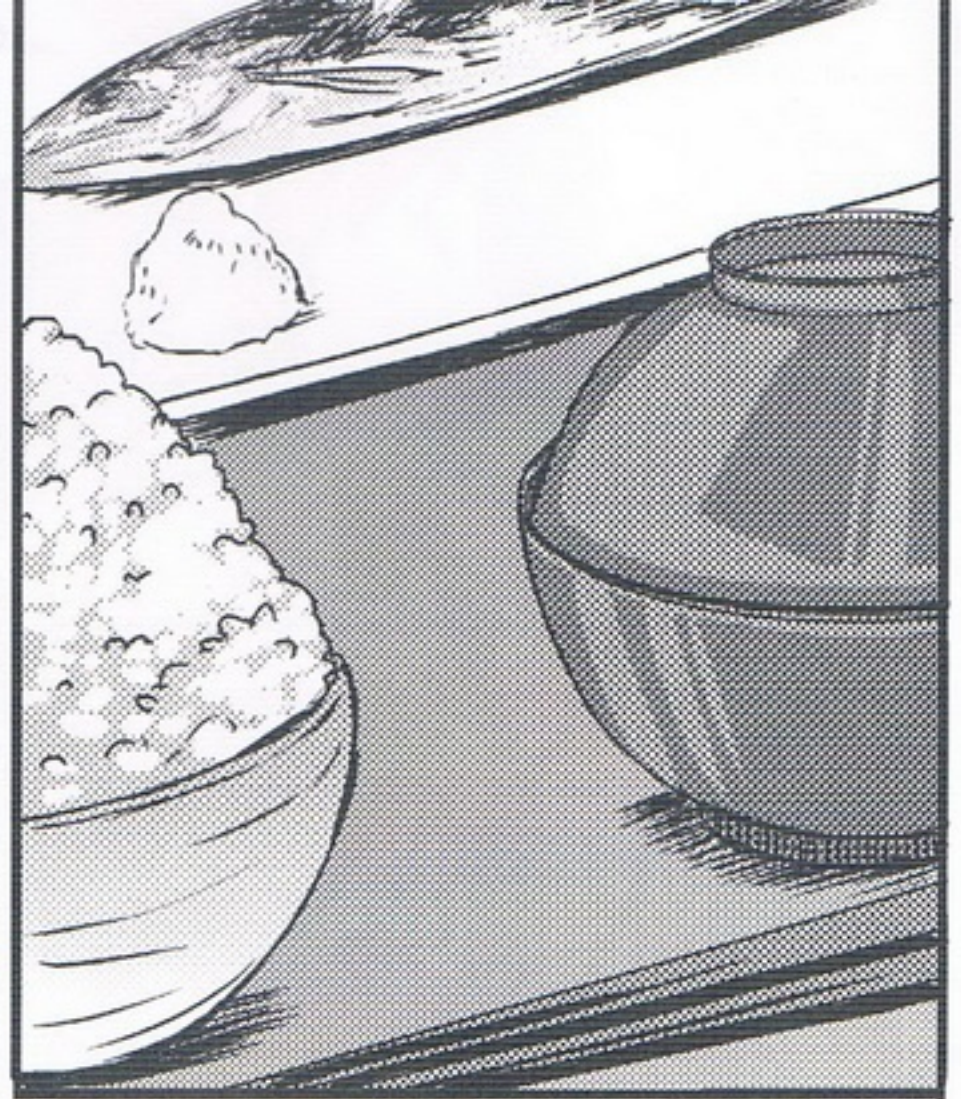
とっ…とりあえず
ここの所の連戦で
損傷も疲労も
蓄積しているようですし



う...うん



おかわりは
遠慮無く申し付けて
くださいませ



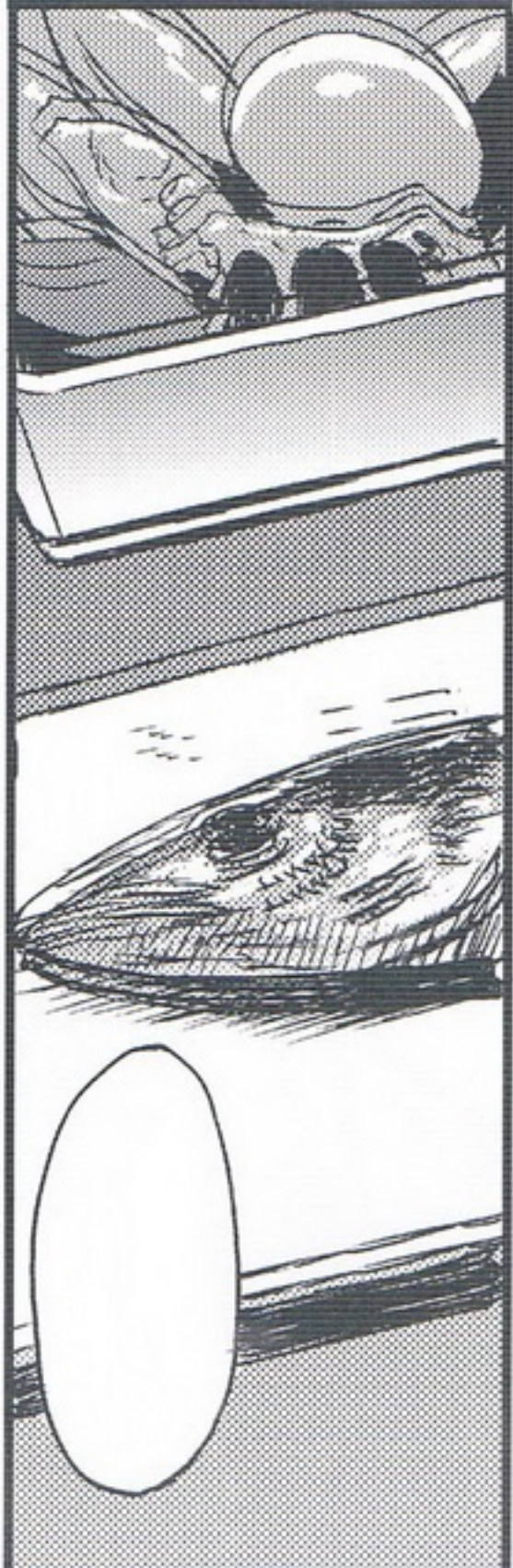
ん...
とんでも美味しい...

今日は一段と
沢山食べちゃえそう...



あれ...?
どっ...?
どうしたのかしら

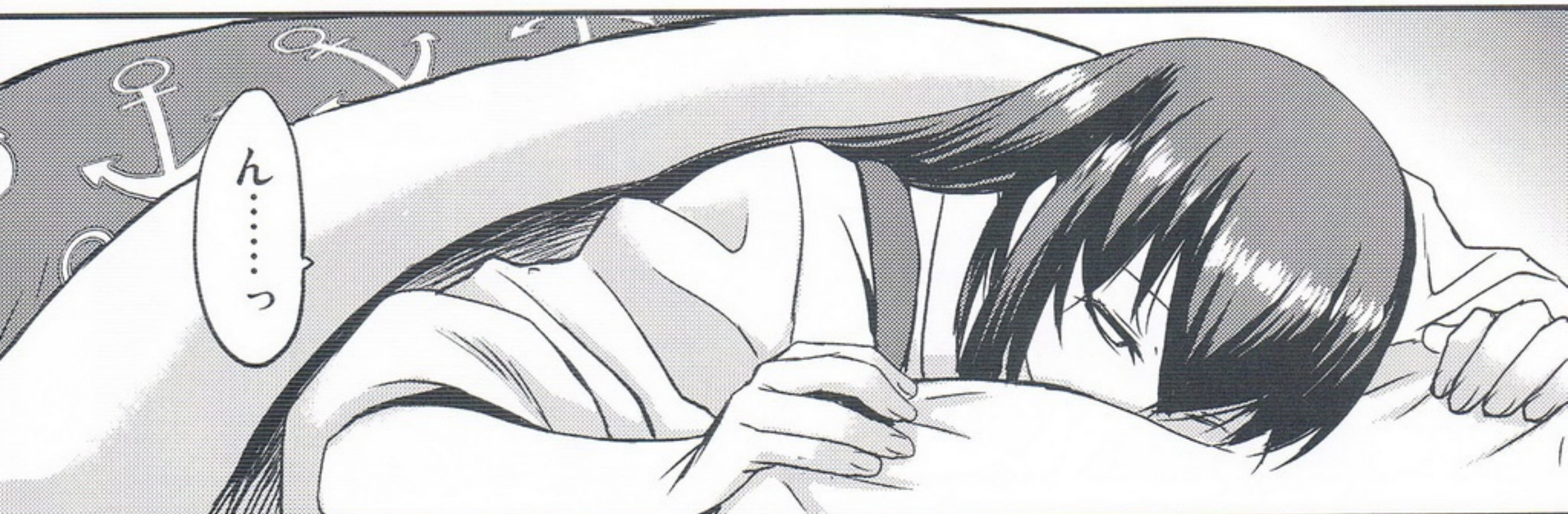
なんだか
急に体がふわふわと...





おやおや...
よほどお疲れの
ようで...

すぐにお布団の
用意をして
差し上げますね...



ん.....



ええ
ええ
ずいぶんと
ぐっすりお眠りに
なられていましたよ



ハッ...?!

私...
うちの間に
寝ちゃったの...?

いやまったく…

さすが一航戦の方は
お疲れも尋常で
ない様子ですな

おおよそ丸三日位
でしようかねえ

何でしたら
もう少しお眠りになられても
構わないですよ？

私…
食事をしている最中に
眠ってしまった
のですか…？

どの位
眠っていたの
でしよう…？

いっ…いけないっ…
早く鎮守府に
戻らないと…！

まあまあ…
落ち着いて
ください

責任感が強いのは
分かりますが
無理をなさっては
元も子ありませんよ

赤城さんは自分でも気づかない
疲労の蓄積があるようですし
兵装の整備も時間が
かかっているようです

なにより
提督の方からも直々に
骨休めに専念させるようにと
仰せつかっておりますゆえ

提督が
そんな事を…

さあどうぞ
横になって…



ああ
どうぞ
そのままです...

これから行うのは
リラクゼーションの一種で
オイルとお香を使った
マッサージです

うん...っ

んんっ...

あ...っ

マッサージ
ですか...?

ぐっ...

ぐっ

も

そうですね
筋肉だけでなくリンパの
方もほぐしますよ...

ぎゅっ

あん...っ

なんだか
なし崩し的にマッサージ
されちゃってるけど...

んっ

ふうっ...

もぎゅっ

ぎゅっ

それにしても
結構お肉が
ついてますね

ぐんぐん

えっ...?

いやあの...

んっ...

こういうのって
初めてだから
気持ちいいけど...
どう反応していいの
か困っちゃうな...



どうぞ
肩の力を抜いて
ゆったりとした気持ちで
くつろいで下さい

体だけでなく
心も解きほぐすのが
私の役目なので…

ひっ…
ひゃあっ?!



おおっと
すいませんねえ…

手がオイルまみれなので
よく滑るものですから…
気になさらないで下さい

いえ…
大丈夫です…

ちよっと
びっくりしちゃった
けど…

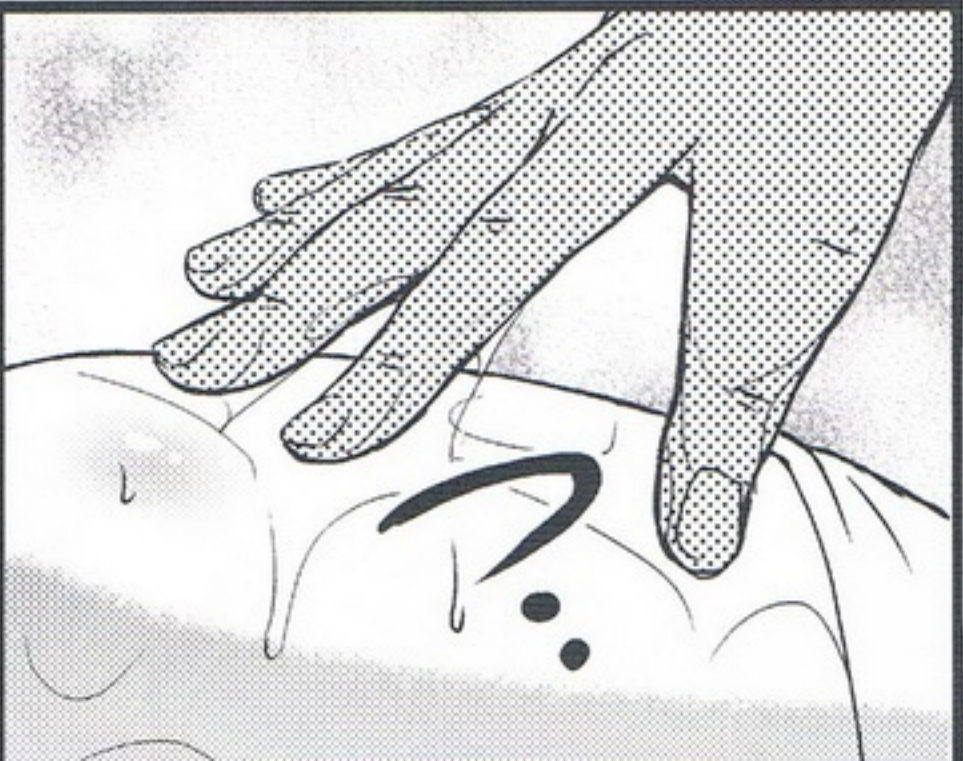


ダメダメ…
こういう時も完全に
気を抜いてたら
さっきみたいになら
不意を突かれちゃう…



ヤダ…
さっきので少し
疼いちゃったかも…

マッサージも気持ちいいけど
揉みほぐされてるうちに
体がどんどん弛緩しちゃって
敏感になってるのかな…



でも…
この人の手さばきの緩急に
焦らされてる感じ…

では
今度は仰向けになって
いただけますかね

仰向け…

あのっ…

脱ぐのは
ちよつと
恥ずかしいです…

はっはっはっ
これでも私はこの仕事を
三十年はやってましてね

ご婦人の乳房など
老若を問わず
飽きる程見て
おりますから
気になさらず…

あっ…
あんまり見ないで
くださいね…





まあまあ
そう体をこわばらせずに
ゆったりとして下さい

んっ...

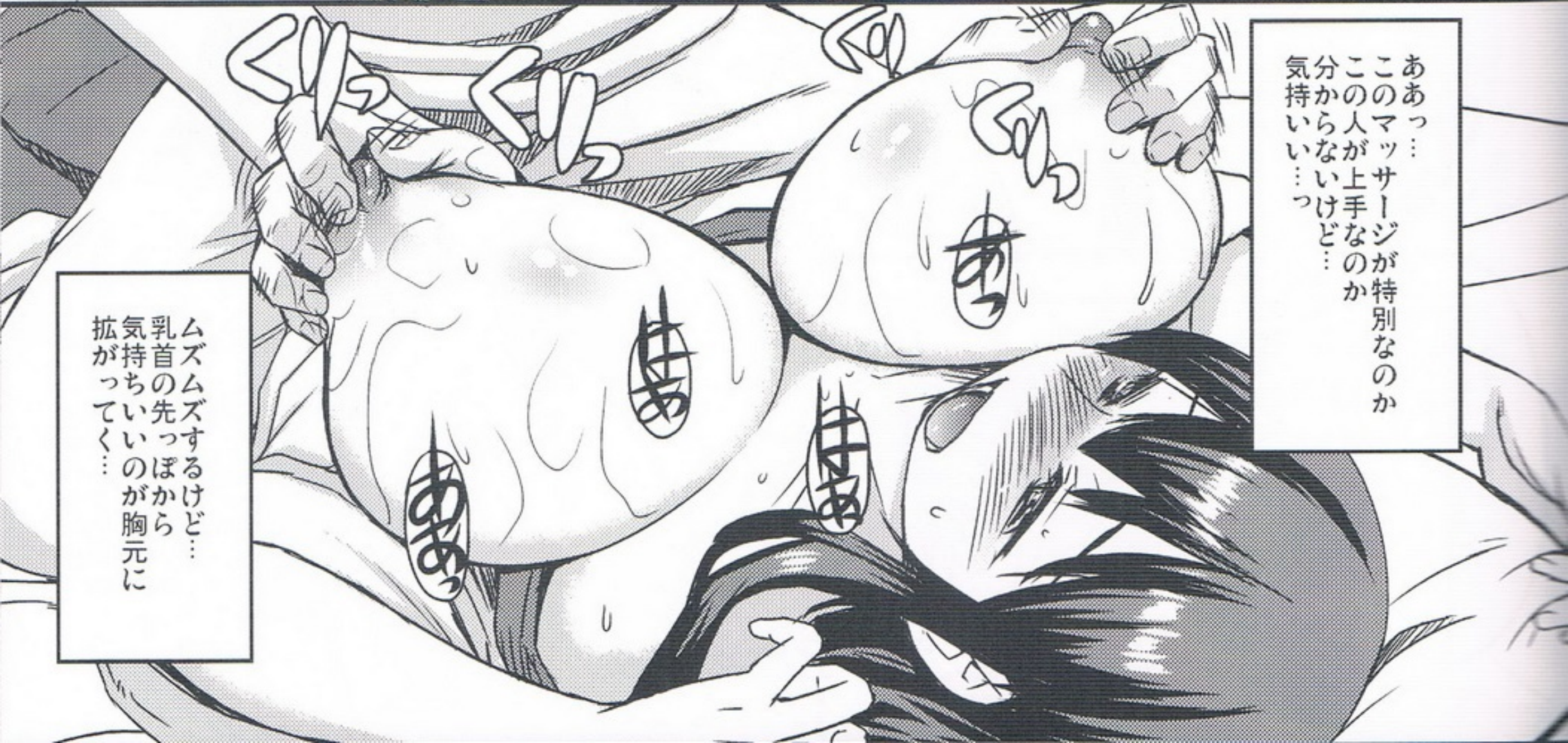
んっ...

すみません...

はい...

それにしても
これだけ大きいと
肩こりするんじゃないですか？

結構
肩はこります...



ああっ...
このマッサージが特別なのか
この人が上手なのか
分からないけど...
気持ちいい...っ

ムズムズするけど...
乳首の先っぽから
気持ちいいのが胸元に
拡がっていく...



女性はこうして
乳房を丁寧に愛撫して
あげると精神的充足感を
得られるそうですよ

はっ...

んっ...

あっ...

もっ

もっ

はっ

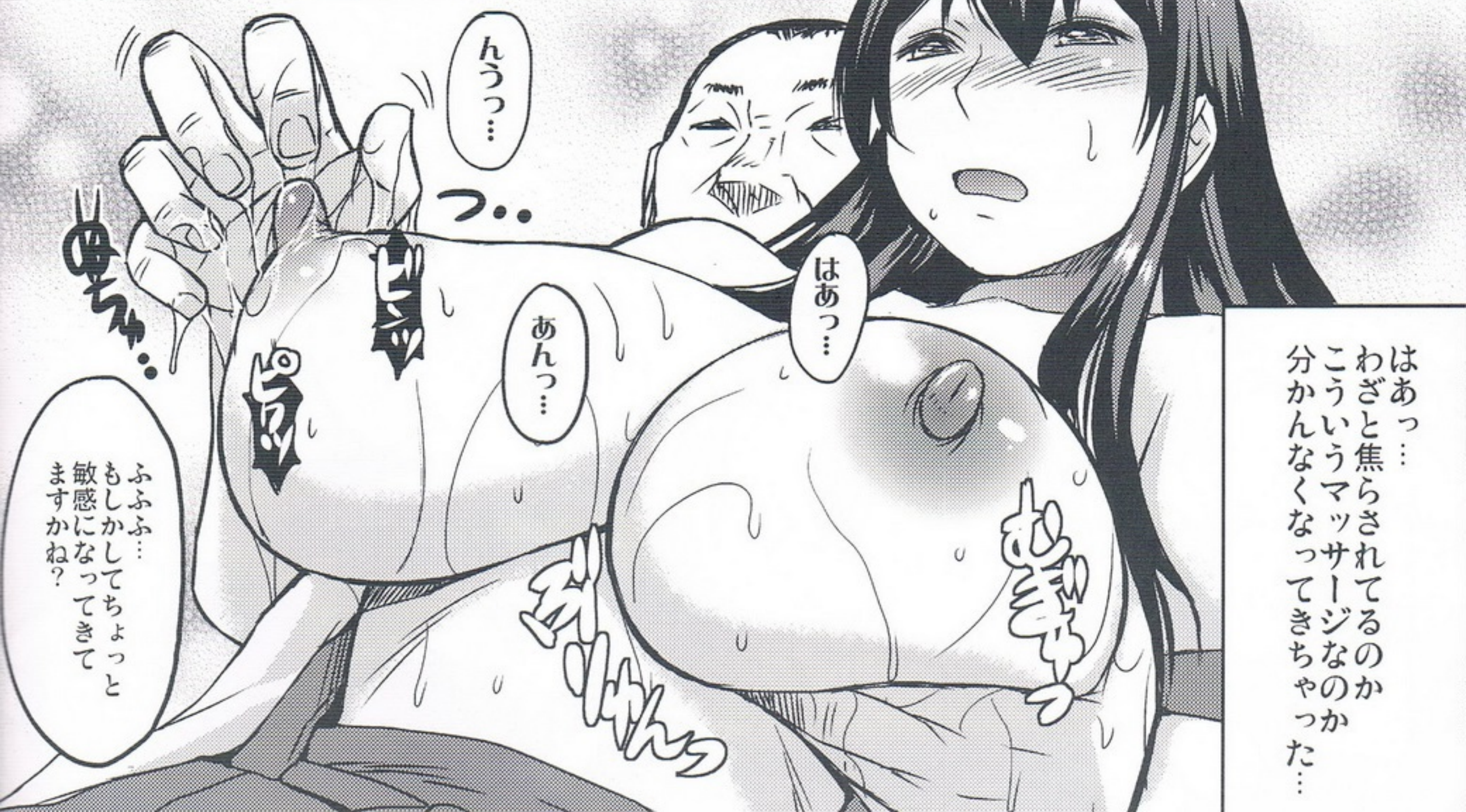
だめっ...

あんっ...

ひあっ...

あっ...

ちんごっ...



はあっ...

あんっ...

んっ...

っ...

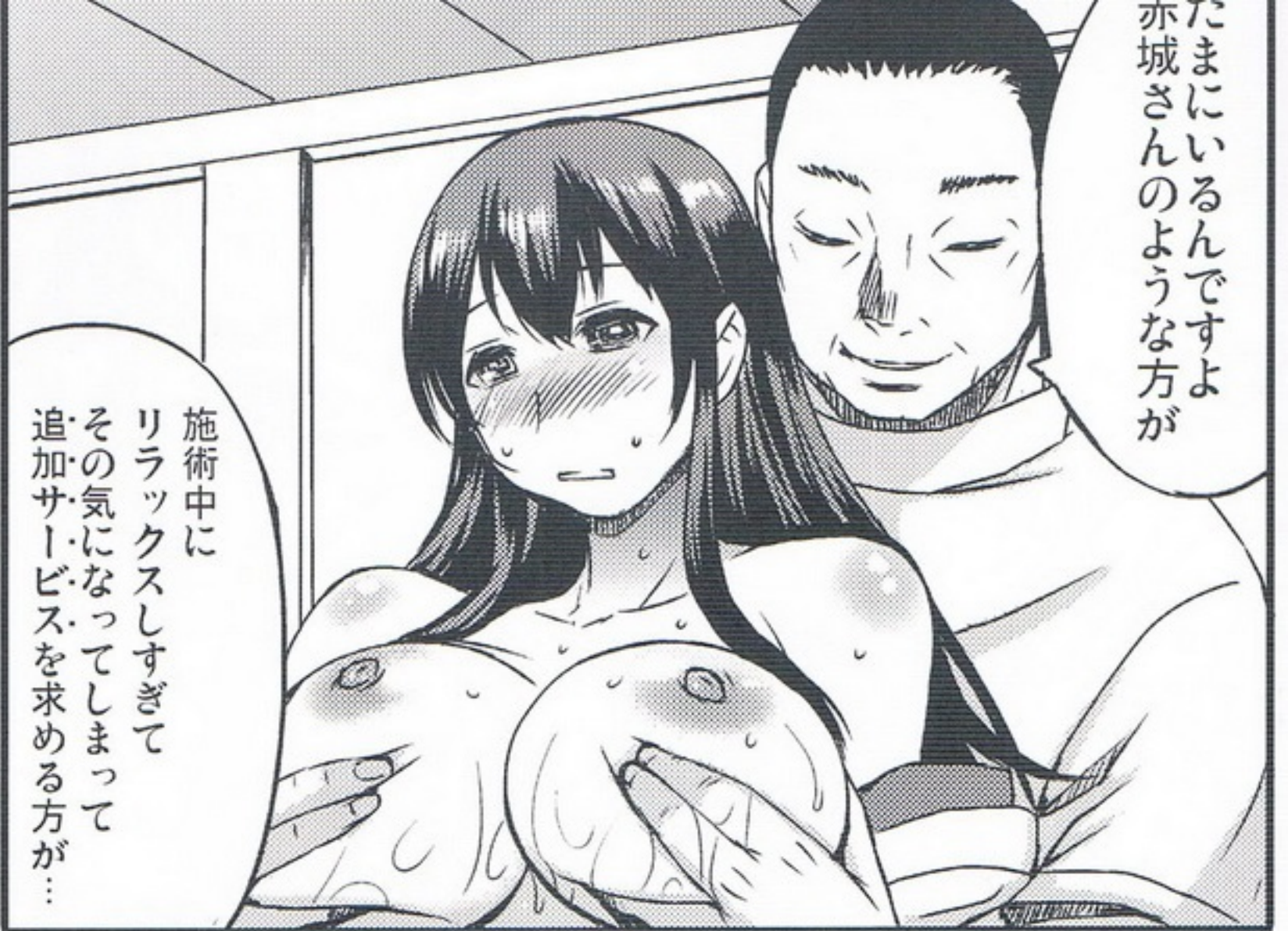
ふふふ...
もしかしてちよっと
敏感になってきて
ますかね？

はあっ...
わざと焦らされてるのかか
こういうマッサージなのか
分かんなくなってきた...



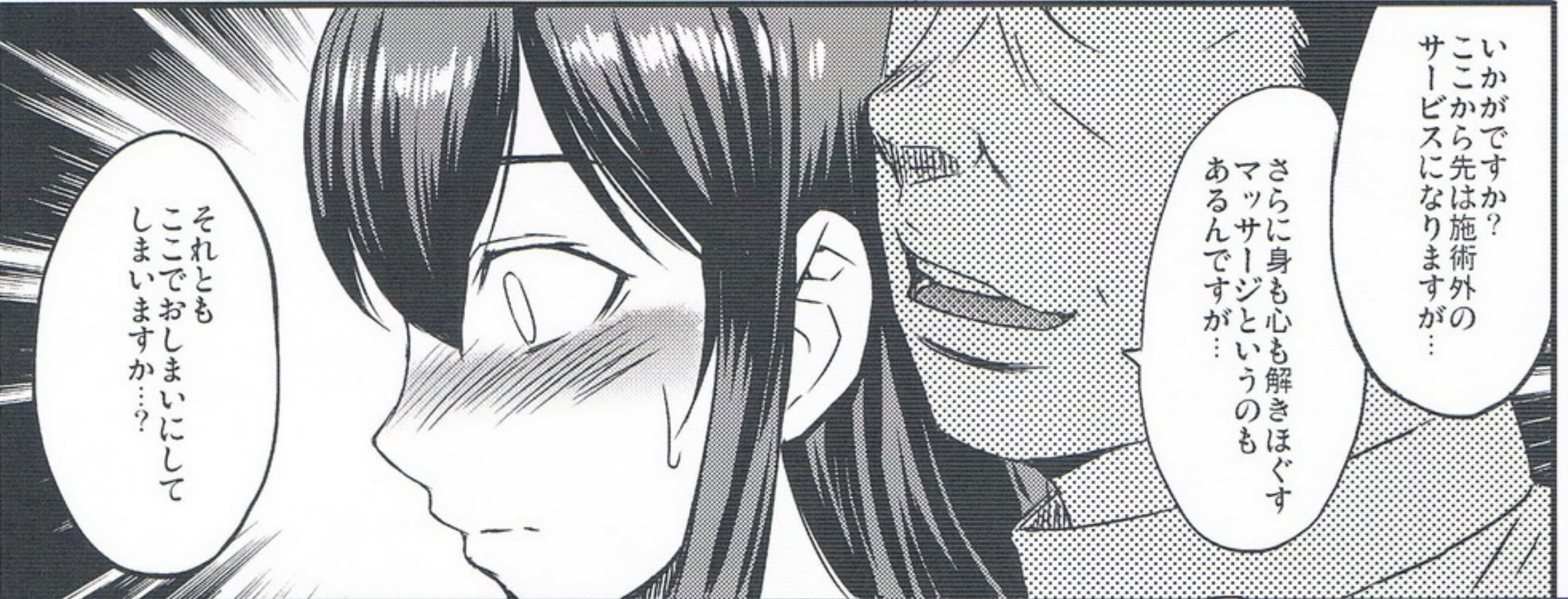
隠さなくても結構ですよ

ある意味
施術が良好に
効いている証拠
ですから…



たまにいますよ
赤城さんのような方が

施術中に
リラックスしすぎて
その気になってしまって
追加サービスを求める方が…



いかがですか？
ここからは施術外の
サービスになります…

さらに身も心も解きほぐす
マッサージというの
もあるんですが…

それとも
ここでおしまいにして
しまえますか…？



や…っ
どうしよう…
こんな中途半端なので
やめられちゃった…

はあ…

あ…

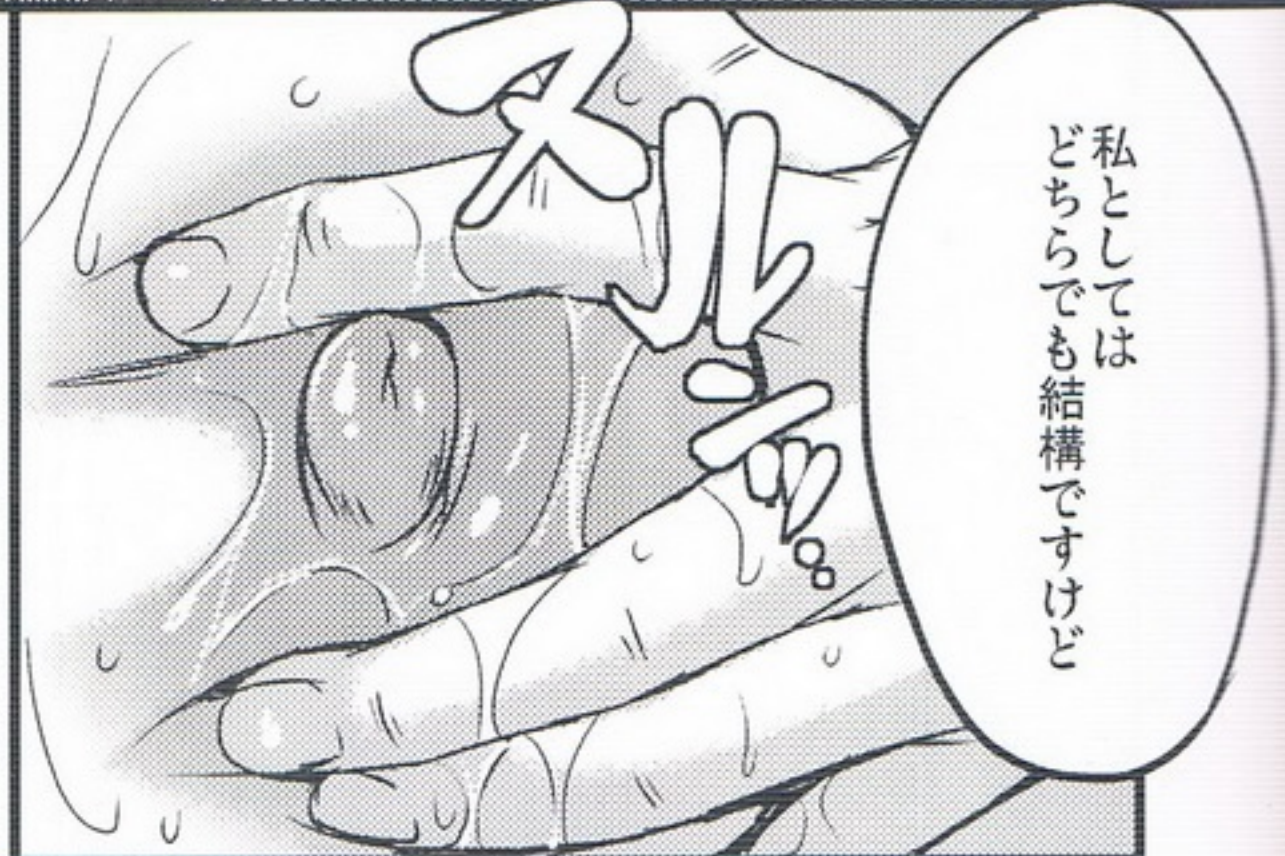
ああん…

むっ
むっ

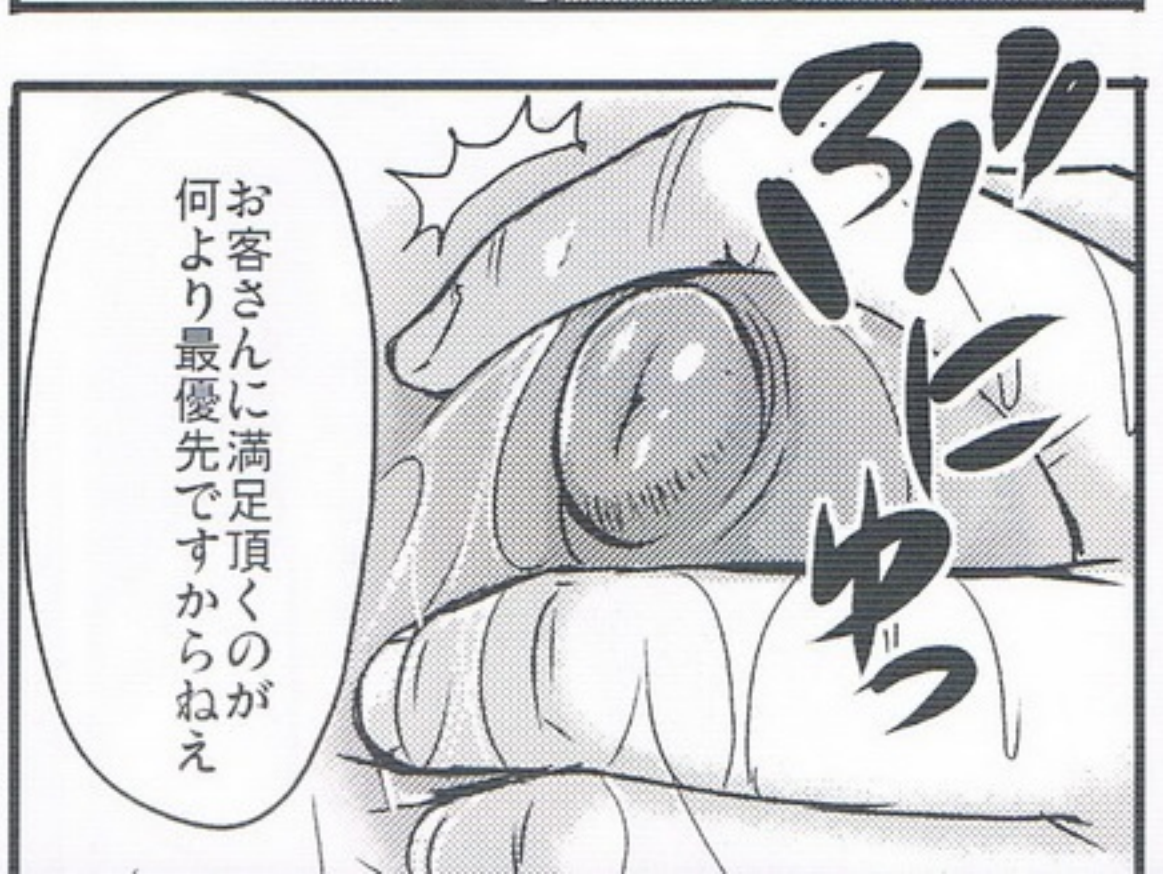
もちゅ

もちゅ

私…
おかしくなっちゃうかも
しれないじゃないっ…



私としては
どちらでも結構ですけど



お客さんに満足頂くのが
何より最優先ですからねえ



あっ…

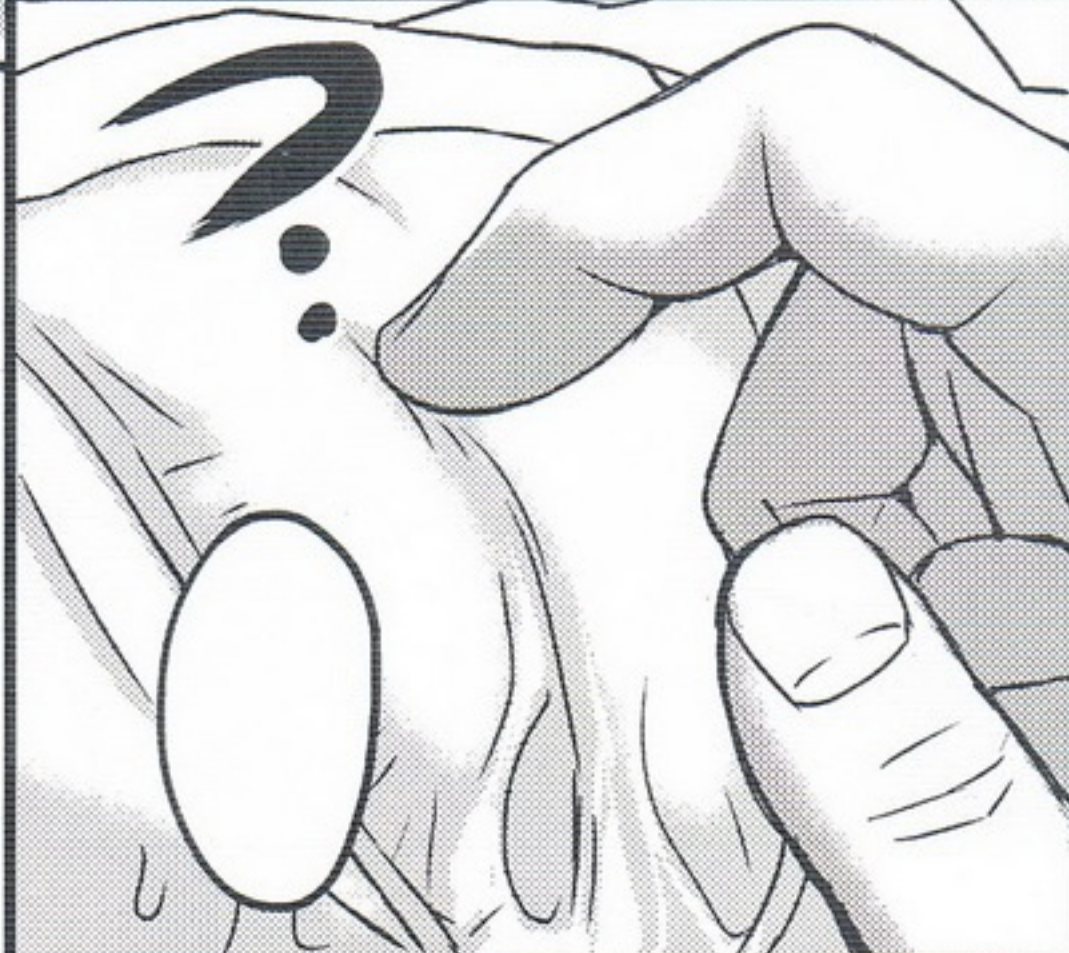
あの…

はあ
はあ
はあ

大丈夫ですよ
それはマッサージで
血行が良くなって
体が活性化してる証拠
ですから

私…
体の芯がさっきから
火照ってきて…

それ以外にも
お香とオイルの匂いが
体に働きかけてるのがある
かもしれないが…

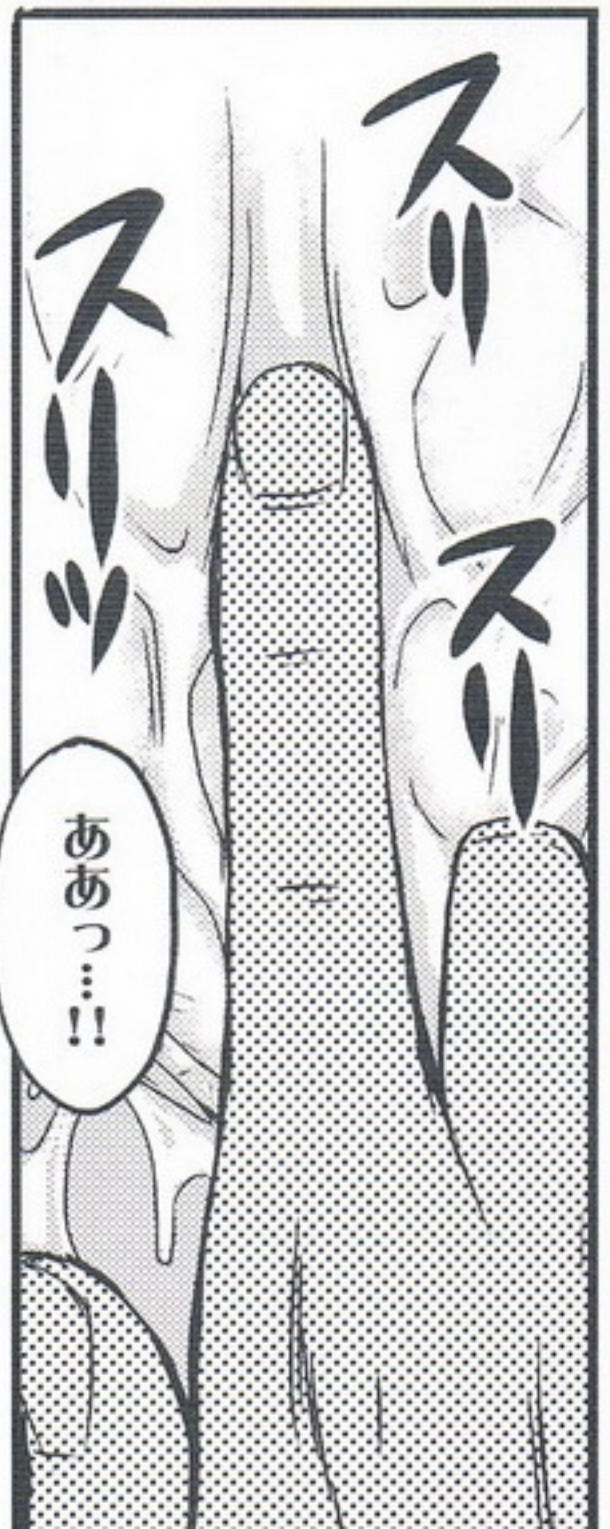


ちよっ…
全身が神経むき出しに
なったみたいにつ…

は…っ

いやあっ…

布越しに擦られてるだけ
ビリビリきちゃうっ…



スリ
スリ
スリ

ああっ…!!



えっ…

あ…っ

おやおや
どうしました？

そんな
物欲しそうな顔を
して…

おやおや
下着がグシヨグシヨに
なっちゃってしまってる
じゃないですか

するっ..

やだ...っ
抵抗しようにも
力が入らない...っ

ああっ...



この辺も
ずいぶんと
熱く湿っていますね...

ひっ...?

うあっ...



あっ

はっ

はあっ

あっ

やあっ...

はっ
はっ
はっ

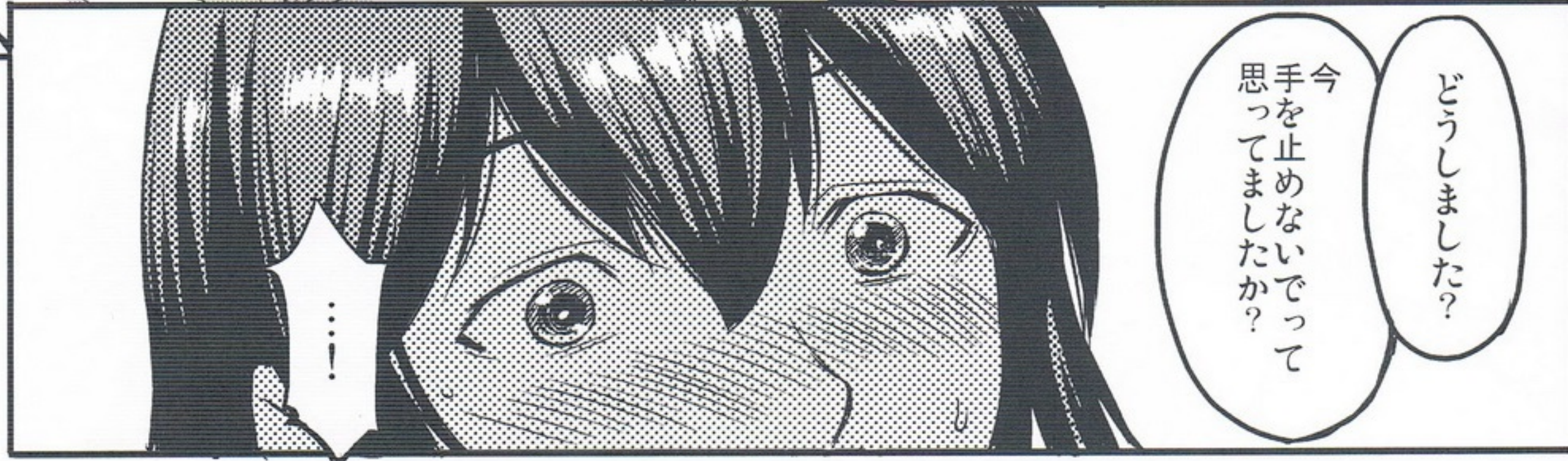


おおっと…

あれ…？

あっ…

どっ…
どうして急に
やめちゃうの…？



どうしました？

今
手を止めないでって
思ってしまったか？

…！



ちが…

ああっ…
そんな…あっ…

たまには
自分の体の欲求に
身を任せてごらんさい



ひゅっ…

我慢は体に
良くないですよ？

気持ちが良いのは
心身が開放されていい方向に
向かっている証拠なんです
遠慮しなくてもいいのです



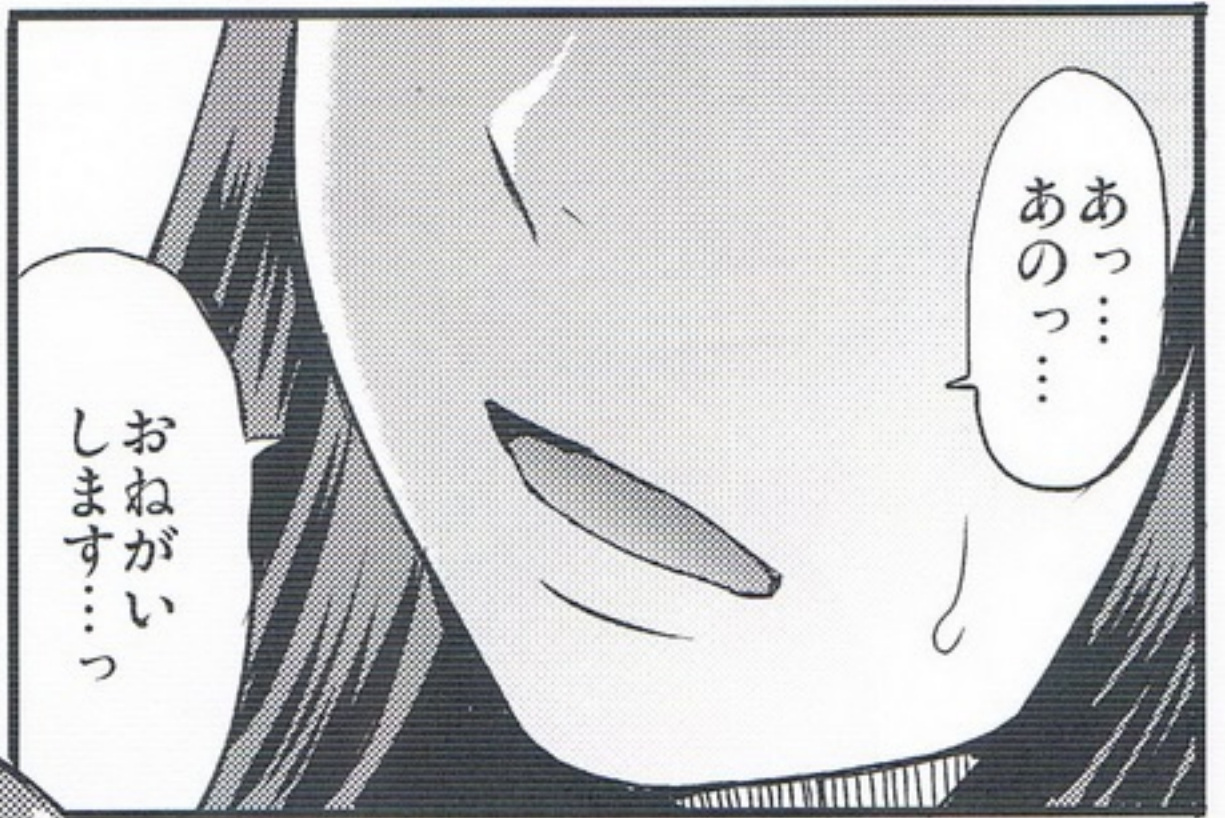
ああっ…
そんな事今言われても
私…
どうすればいいの…？

だけど…
もっと気持ちよく
なれるのなら…



そろそろ
施術の方も
おしまいにしてようかと
思うんですが…

本当にこのまま
終わってもよろしいの
ですかね？



あっ…
あのっ…

おねがい
します…っ

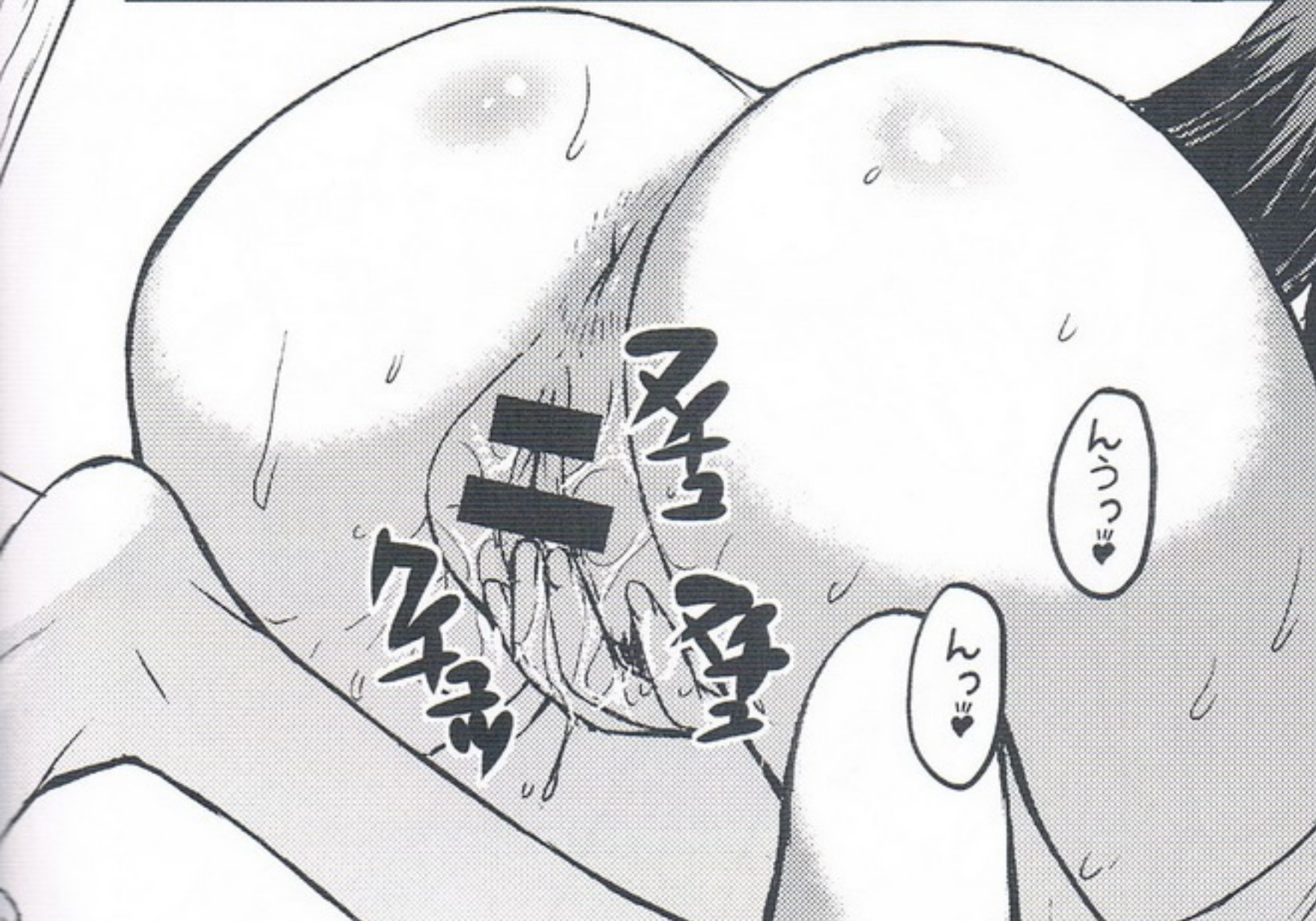
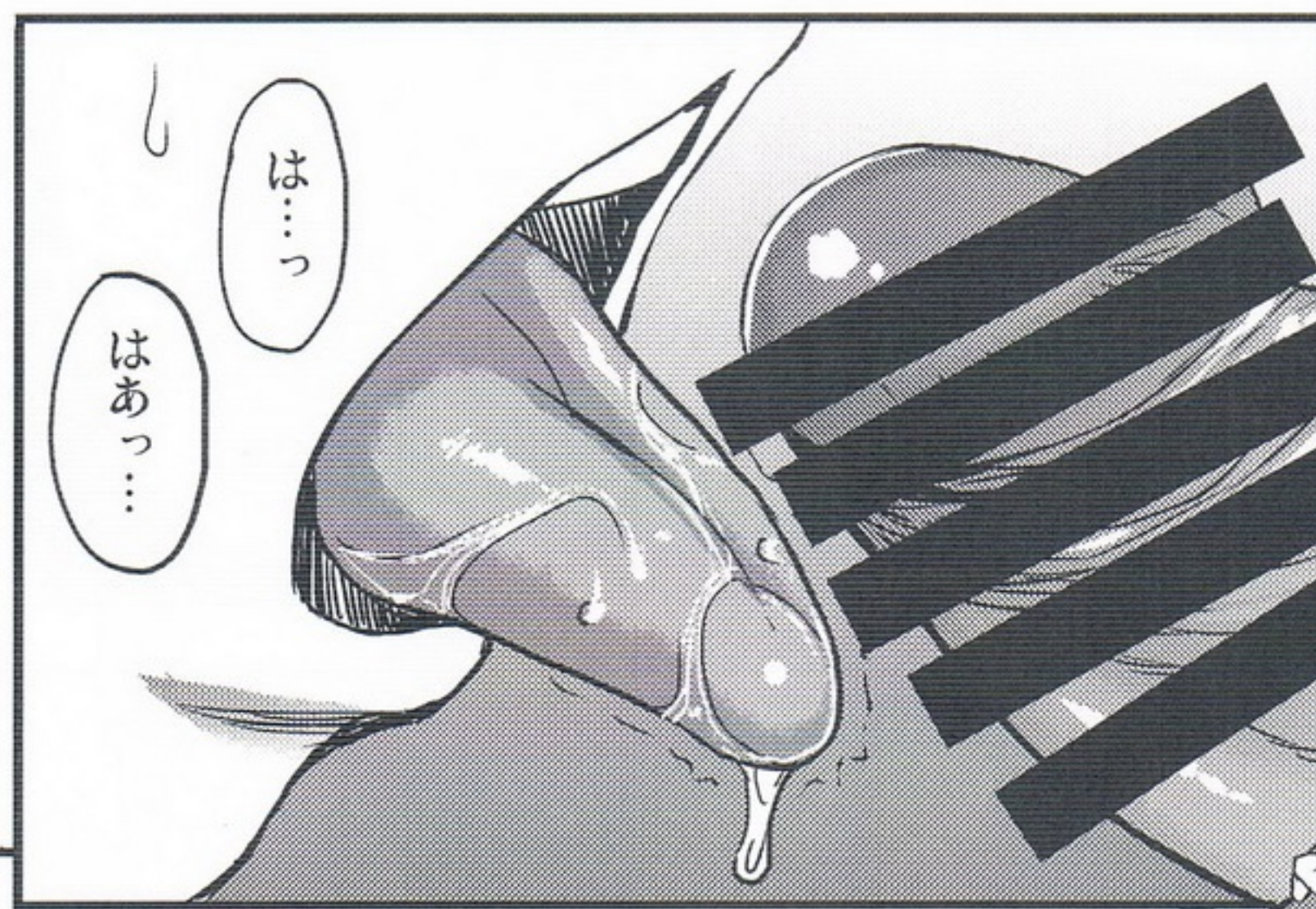


私…
このままじゃ…
後でおかしくなっちゃいそう
だから…

このまま…
気持ちいいのを
続けてくださいっ…

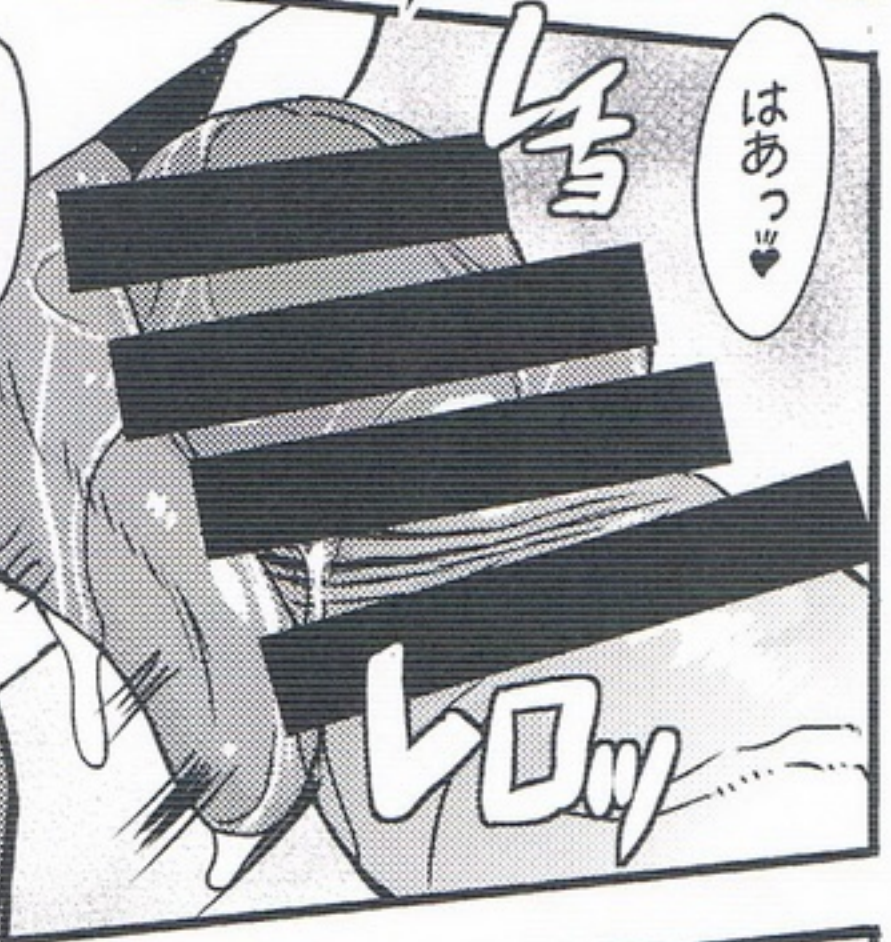
硬いのに微妙に脈打って
不思議な弾力...

これが...
男の人のオ○ンチン...



そうそう...
ゆっくりと歯を立てずに
口に含んで頭を前後
してごらんない

ああっ…♡
手が止まらないっ…
もっくとくちゅくちゅ
したいっ…♡

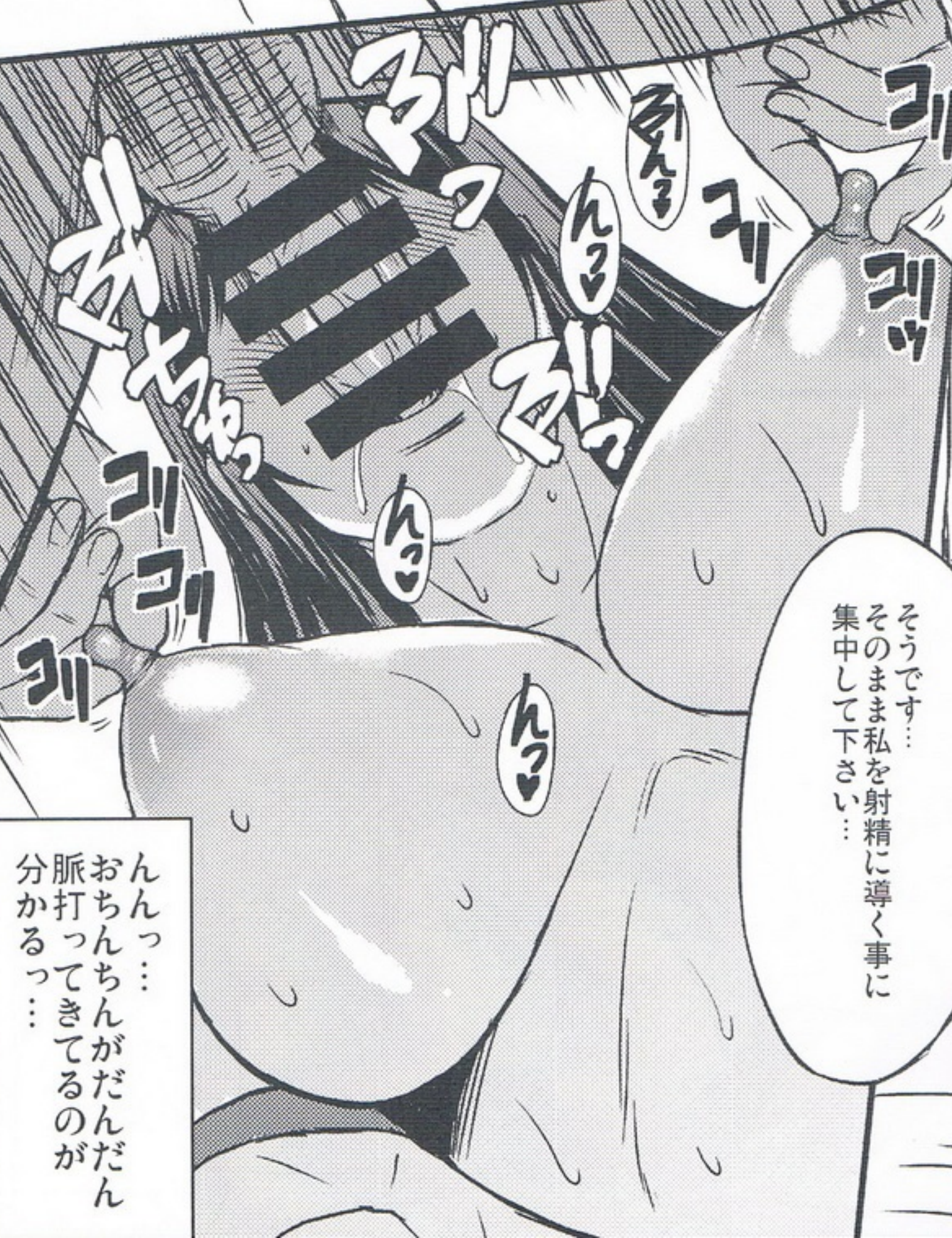


んっ…
お○ちんぽしゃぶってると
どんどんエツチな気分にな
ってくるっ…♡

いい感じですよね…
飴玉を弄ぶように
丁寧にしやぶってください



そうです…
そのまま私を射精に導く事に
集中して下さい…



んっ…
おちんちんがだんだん
脈打ってきてるのが
分かるっ…



あああっ…♡
この味…この匂いっ…
すっごく濃くてっ…生臭くてっ
たまらない…っ♡

ふああっ…♡

せっ…
とろとろの精ち…
でてるっ♡

これが…オスの匂いっ…
オスの味…っ♡

喜んでいただけ
みたいですね…

たっぷりと
味わって下さい

そんなんっ…

あんっ…
まっ…まっ…
くださいっ…

さあ
もっど気持ちよくして
さしあげましょうね

急に…いっぱいされたら
私…
どうなっちゃうか
わからないっ…

ズ
ク
ク

どんどん蜜が
溢れてきますねえ

は
は

このままだと私：
この人のお○んちんで
もつと気持ちよくなる事しか
考えられなくなるっ…♡

ああっ…
私の体…こんなに気持ちよくなる
カラダだったなんて…

もう…
我慢できないっ…
体中がウズウズするっ…

グチヨグチヨ過ぎて
指がふやけて
しまふところですよ

ぬ
ぬ
ぬ

お○んちん
私の奥まで
突き刺して欲しいっ…





んっ...

おちんちん入って...くる...っ



おおっ...
いやらしい音を立てて物凄く熱いですよ...



ひいっ...

はああっ...

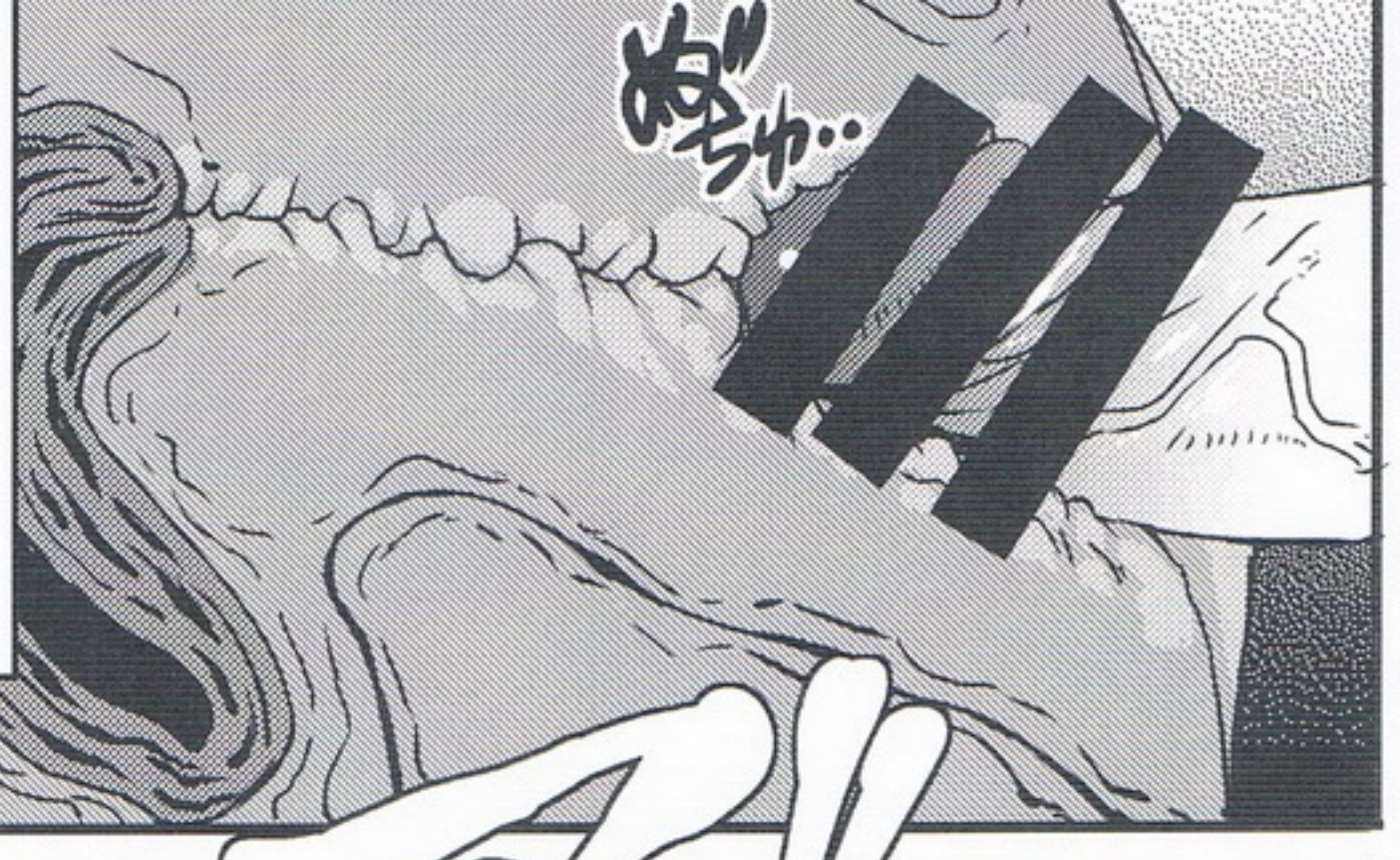
ああっ...

ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ



うんっ…

早くっ…
焦らさないでひと思いに
奥まで突き刺してっ…♡

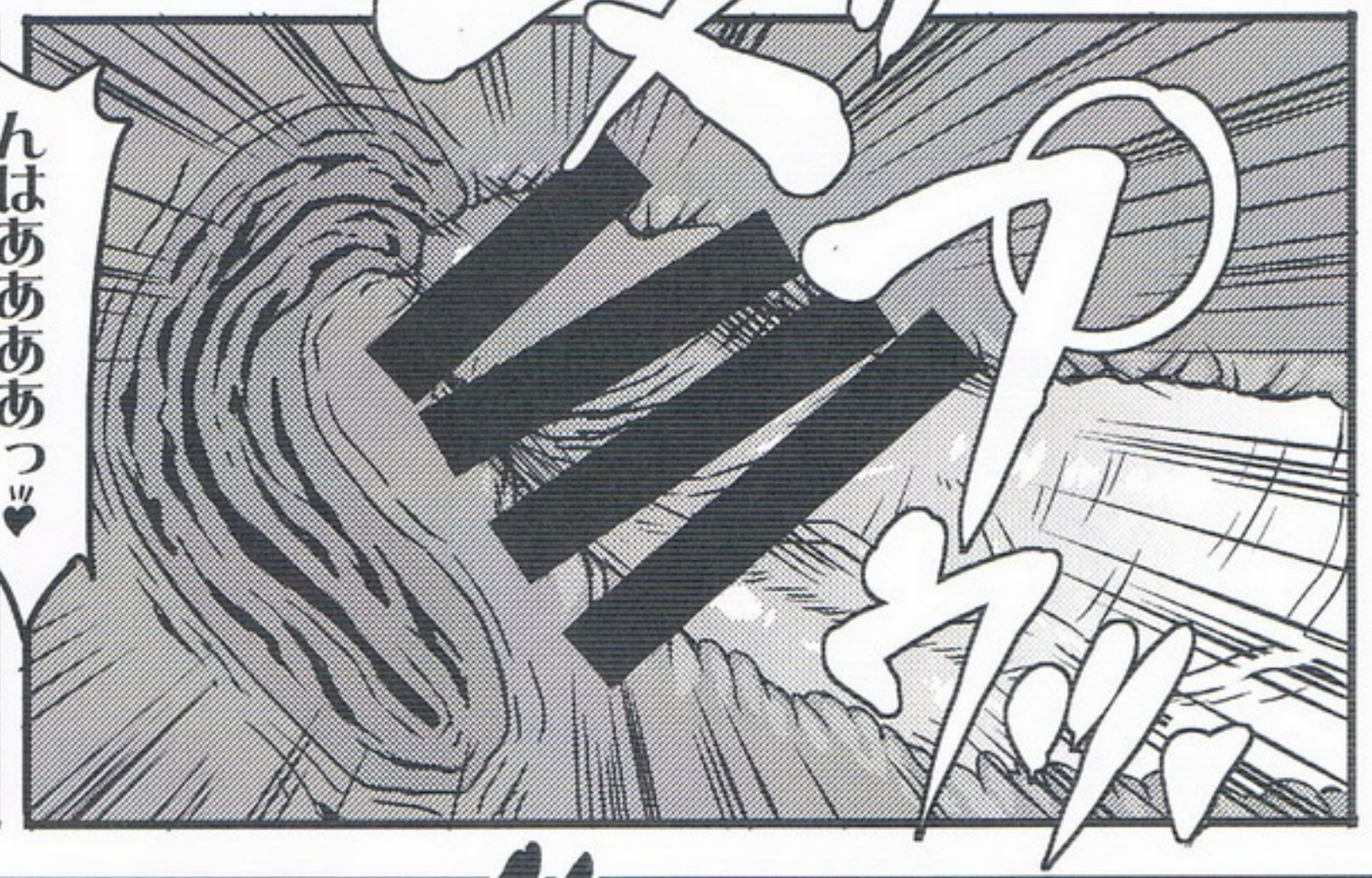


あ…

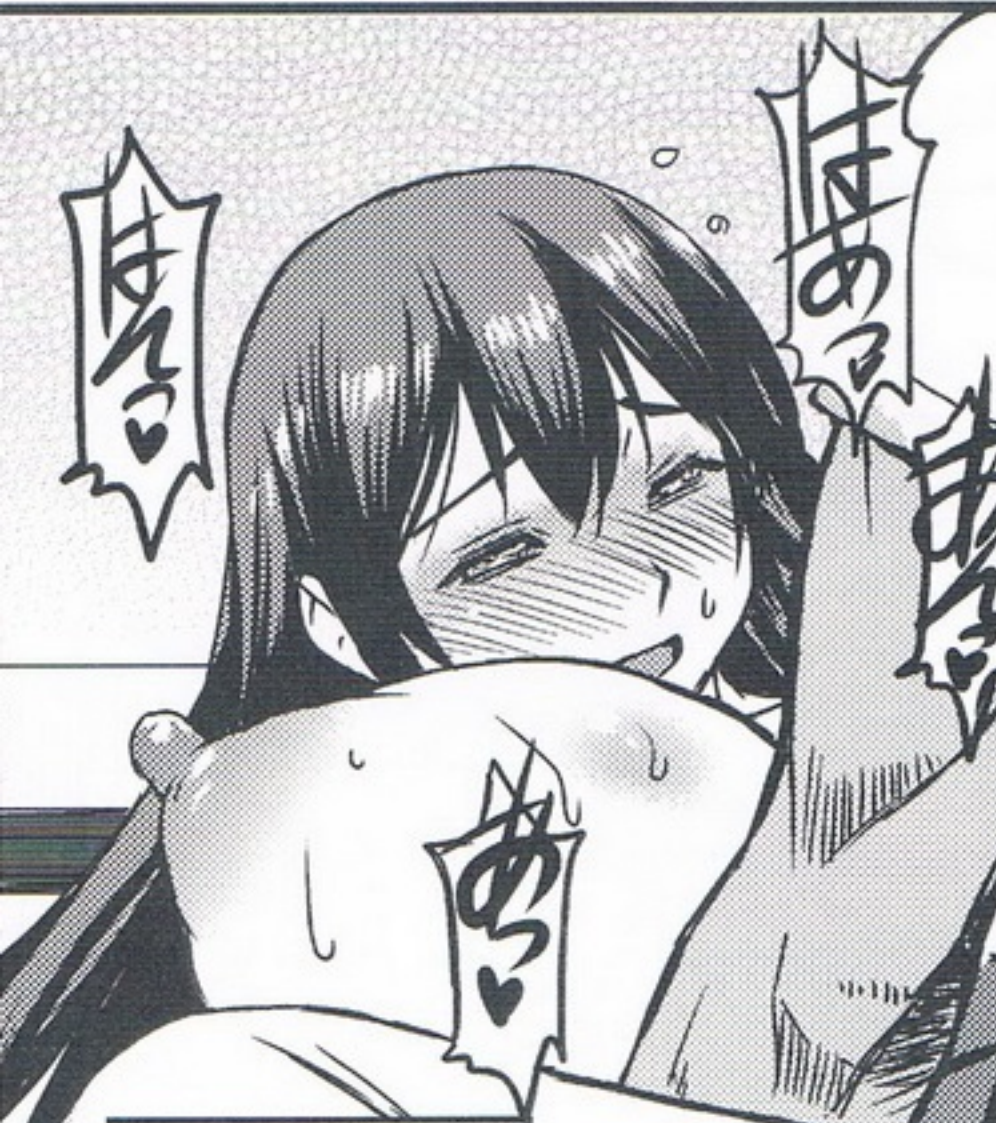


きたあっ♡

んはあああっ♡



ズッ
ツッ
ツッ



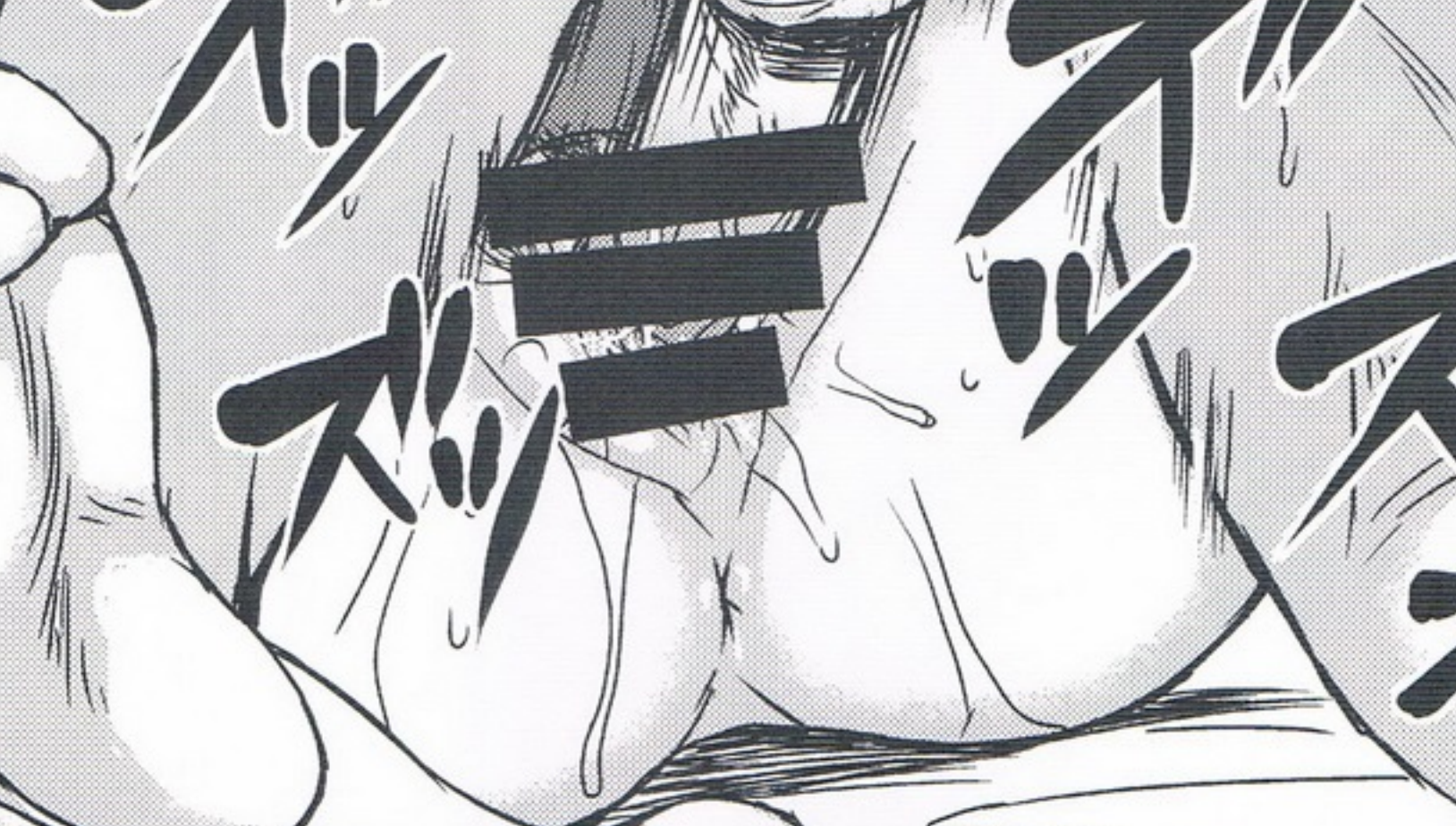
はっ♡

あっ♡



すごいっ…
一突き一突きされる度に
理性が削り取られて
その内側から快感と
痒みに似た疼きがむき出しに
されてくみたいっ…

ダメッ…
頭の中のいろんな事…
だんだんどうでもよくなって
きちやってる…っ



ズッ
ツッ
ツッ
ツッ

キスって
こんなにHな
気持ちになるのね…

んむっ…
ヌチヌチ

ヌチヌチ

ふっ…

んくっ…

ん…

舌が絡み合ってるだけなのに
頭の芯がとろけるような
感じっ…♡

ん…

んんっ…

んんっ♡

んんっ♡

んんっ♡

んんっ♡

私っ…
この人に孕まされるっ…
今日あったばかりで
名前も知らないの…

かっ…
体がもうっ…
芯の疼きが
抑えきれないからっ…

こんなのっ…
嫌なはずなの…
嫌なはずなの…

はあっ♡

はっ♡

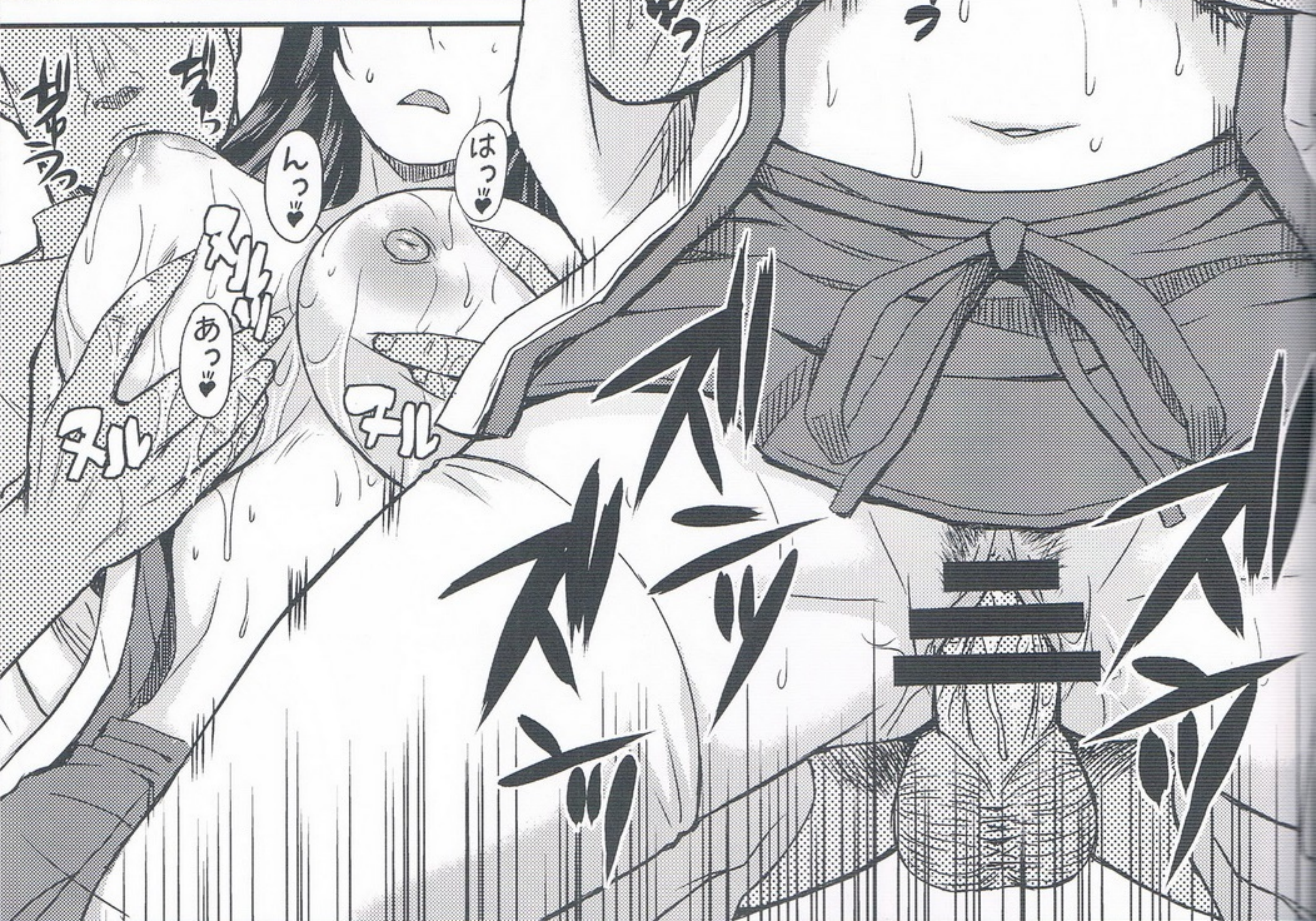
あんっ♡

こっ…
このままドクドク熱いの
受精したいっ…♡

ひあっ♡

あっ♡

ガッガッ
ヌチヌチ





おっ♡

おんっ♡

いいですねえ…
だんだん喘ぎ声もメスの
本能の声になってきましたよ

さあ
もっと自分で腰を
使ってご覧なさい

はっ♡

んはっ♡

はっ♡

はっ♡

荒っぽく
ズコズコされるの
好きっ♡

んほおっ♡

んほおっ♡

きすしゅが…
くちゆくちゆきしゅ
くせになるうっ♡

アッ

アッ

私っ…
いつの間にか
騙されてしまってるの
かな…？

だけでもう
そんなことどうでもいい位
頭の中が蕩けそうっ…

もういいのっ…
ケモノになるっ…♡
今日から毎日
ケモノみたいにセックス
するだけのメスになるうっ！

んおおああああっ
すっごおおおいっっ♡

知らない人のごっつり
濃ゆいザーメンで
孕まされちゃっつっっ♡



おやおや…
あつさりと堕ちて
しまいましたたねえ…

最初の食事には
一服盛られていたことに
気づかないとは
相変わらず迂闊ですな…

コ
ニ
ホ
ッ

鎮守府の提督や任務の事も
気がかりになるとは思いますが
ご心配なく…

じき加賀さんの方も
一緒に会わせて
さしあげますから…

お楽しみは
これからです…

えっ…
赤城さんが
まだ戻っていない？

ええ…
そろそろ入渠から戻る
頃合いなのですが…

いつもの長風呂が幸いして
まだ誰にも気づかれて
いないのですが…
なにか気がかりです…

極秘裏に
調査をして頂けない
でしょうか…？

嫌な予感が
するわね…

赤城さん…

To be continued…



あとがき。

ふー…

今回は危うくPCの電源ユニットが入稿間に故障しそうになって
肝を冷やしました。

慢心してたわけではないのですがまさか電源が慢心するとは
思いもよりませんでした (汗)

今年から作業環境を本格的にPCメインに移行することが出来ただけに
こういうのはまた問題として頭をもたげるのかと思うと怖いのですが、
皆さんもご用心を。

さて、今回は艦これの赤城さんの本ということで、次回は加賀さんの本となり
前後編のお話の予定です。

気がつけば2013年どっぷりハマってしまったゲームとなってしまったのですが
まだまだしばらくは自他共このフームは続きそうです。

秋イベントでは奮戦して武蔵まで入手できたはいいものの

主力の一端を担っていた北上さんや雪風、時雨を不慮の事故で失ったりとありましたが
気がつけばその3隻も失う前のレベルよりも同じか高いレベルまで戻すことができました。

目下のところお気に入りの時雨を改二にするためにせっせとしべリングしているところです。
ダメコンのつけ忘れにはくれぐれもお気をつけて！

さて2013年も気がつけばもう終わり。

2014年はキルラキルとかビルドファイターズや物語シリーズの本も描きたいですけど
艦これもまだまだ描きたい艦娘がいるのでアウアウしておるところです。

いっぱい本を描けるといいな…

というわけで来年もよろしくお願い致します。

奥付

2013年12月31日

発行

爆乳フルネルソン

印刷

ユニプリント様

禁無断転載

Studio Cambria (bakunyu fullnerson homepage)
<http://studio-cambria.sakura.ne.jp/>

mail to: aap47400@hkg.odn.ne.jp



bakunyu fullnerson

!!!CAUTION!!!

本書の未成年への販売、配布、および無断の販売、配布を禁じます。
DO NOT SELL FOR MINORITY AND DISTRIBUTE,
AND IT IS PROHIBITION TO REPRINT, TO SELL,
AND TO DISTRIBUTE IT WITHOUT PERMISSION.

また、上記のことを違反した場合、違反した本人も罰せられることが
ありますのでご注意ください。

THE ABOVE-MENTIONED IS PUNISHED
AND THE TRANSGRESSOR HIMSELF MIGHT BE PUNISHED
WHEN VIOLATING IT.